

山口産業株式会社
YAMAGUCHI NEW SHELTER INDUSTRY Inc.



主力製品（産業用テント倉庫）

- 本社所在地：佐賀県多久市
- 事業概要：産業用テント・膜構造建築
化成品の製造並びに販売
- 常時使用する従業員：140名
(2024年7月時点)
- 現在の売上高：43億円（2024年7月期）
- 法人番号：8300001003625
- Web：https://membry.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
山口 篤樹

「最前線に膜を張る」

膜で社会と未来を守る最前線に立つわたしたちは膜の可能性を広げ、
関わるすべての人の幸せを支えます。

私たち山口産業は、これまで50年にわたり、産業用テント・膜構造建築を通じて、社会インフラや産業の現場を支えてきました。このたび、私たちは「売上100億円企業」を明確な目標として掲げ、新たな成長ステージに挑戦します。この挑戦は、単なる数字の達成ではなく、私たちが「どう在りたいか」を実現するための道標です。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年度までに売上高100億円の達成を目指し、年平均7～8%の成長を継続して実現する。



課題

- ・高付加価値商品の開発と提案型営業への転換
- ・製造現場の生産性向上と品質管理体制の強化
- ・若手人材の確保と教育、定着率の向上
- ・マネジメント層の育成とリーダーシップ強化
- ・部門間の連携力向上と組織の柔軟性確保
- ・DX推進による業務の見える化と効率化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

生産体制強化として、佐賀・北関東工場での自動化・省人化設備導入やDXによる見える化を推進。膜構造建築や環境配慮型製品の開発、提案型営業とアフターサービス強化で顧客との継続関係を構築する。防災・脱炭素ニーズに応える新商品の創出や建築業界との連携、東名阪での営業強化、海外展開も視野に入れる。M&Aや技術提携も活用し、現場力と人材育成を軸に持続的成長を図る。

実施体制

100億円実現に向けた各施策は、経営層のリーダーシップのもと、分野別にAPチームを設置し、全社横断で推進する。「生産力強化」「商品開発」「営業強化」「人材育成」「DX推進」などを重点領域とし、現場・営業・本社が密に連携してPDCAを実行。施策の進捗管理は中期経営計画と連動し、社内報や会議体で情報共有を徹底する。また、外部専門家や協力企業との連携を図り、技術・知見の導入によるスピード感ある実行を支える。